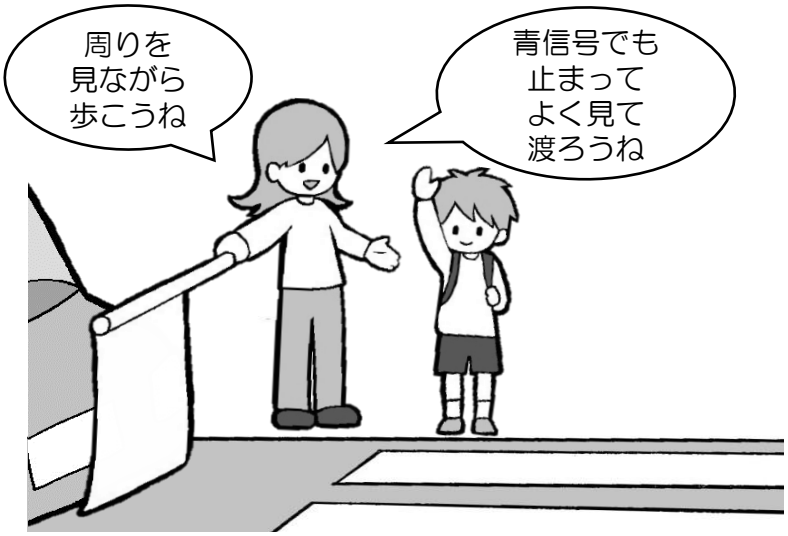
# 旗振り指導の手引き

交通安全協会
清水地区支部

**児童を安全に横断させるだけでなく、
道路の危険を理解させ、
児童の自主的な安全行動につながるように
「具体的な声掛け」をお願いします！**



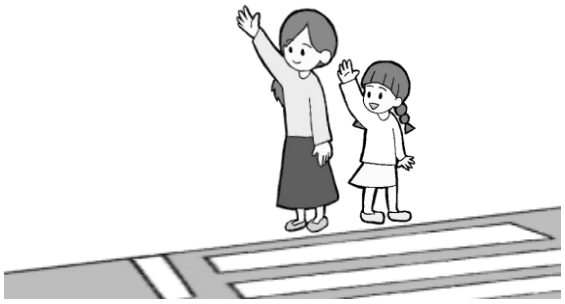

子どもたちを交通事故から守る！！

## 道路交通法

**14条4項**

通学のため道路を通行している場合、
誘導や合図等で

**児童が安全に道路を通行できるように
努めなければならない。**



## ① 旗の出し方

**1 児童を待たせる**
旗は道路に水平に持ち、
後ろで児童を待たせる

**2 車に注意を促す**
車の切れ目を見て
旗を高く上げる
児童が飛び出さない
よう片手で止める

**3 車の停止後、旗を出す**
車の停止が確認できたら
手で児童を止めたまま、
旗を車の前に出す

**4 児童を横断させる**
再度安全を確認し、
児童に声を掛けながら
横断させる

**5 児童を止める**
駆け込んで横断しない
ように、片手で止める

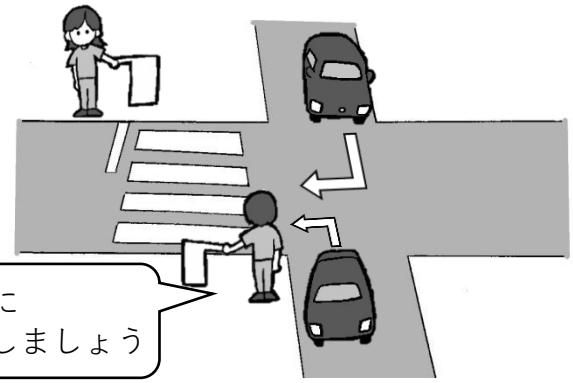
**6 旗を戻して会釈**
旗を戻し、
運転手に対して会釈する

## ② 注意すること

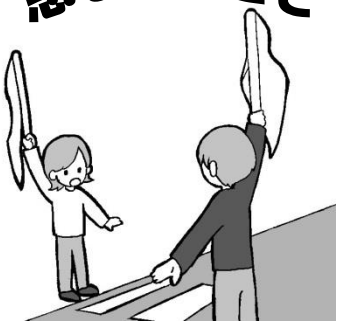
～ 児童がいない時は旗を戻しましょう ～

**単路**

**交差点**




### 息を合わせて



２人で指導するときは
**同時に合図**を出しましょう

### はっきり大きく

中途半端な合図はかえって危険です！
**はっきりした動作**で行いましょう

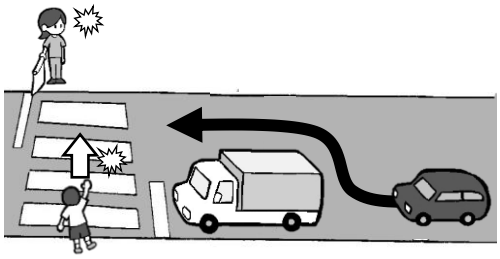
### 車道に出ない

自分の安全を考え、
**安全な場所**に立ちましょう

### 急に止めない

車が**安全に停止できる距離**
であることを確認してから
旗を出しましょう

### 止めないで



大型車やバイクを先頭に
止めることは避けましょう！
**追い越しの危険**があります

### 信号に従って

信号機に正しく従いましょう！
※ 青色点滅信号の意味
＝**横断を始めてはならない**

## ③ お願い

1 指導時間を守りましょう

2 動きやすい服装・靴で指導しましょう

3 子どもは保護者のマネをします。
保護者の皆様も常に交通ルールを守りましょう

## ④ おしらせ

旗振り資料や小学生の交通安全クイズ等の
資料はこちらからダウンロードできます。

交通安全協会清水地区支部 検索